

# 令和2年度 予算

# 一般会計123億6,590万円

令和2年度の豊前市の当初予算が2月定例市議会で可決されました。

予算額は、一般会計が123億6,590万円で対前年度比0.5%減、特別会計等を含む総額では、178億1,791万円で同0.8%減となっています。

厳しい財政事情の中、今後の国の動向や社会情勢等に注意しつつ、これまで以上に効率的な運営や経費の節減に努めます。

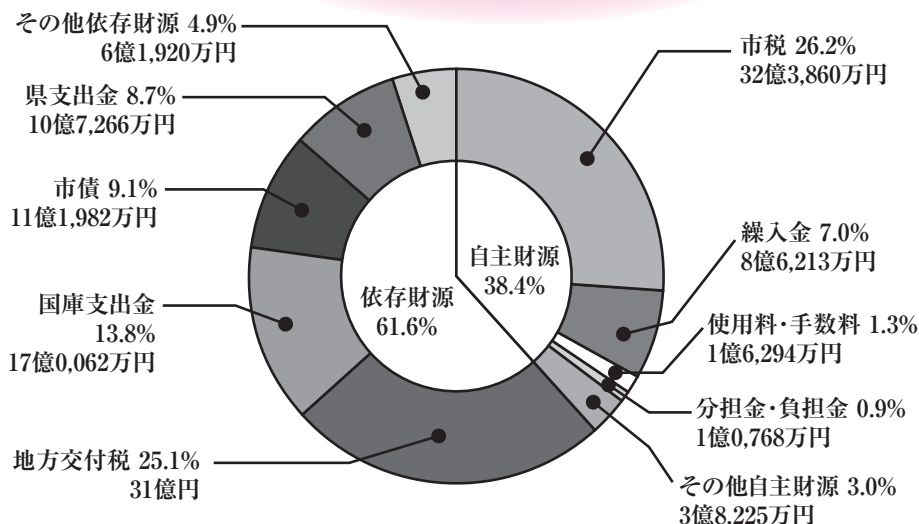
## 全会計予算額

(単位:万円、%)

区 分		令和2年度	令和元年度	増 減	伸 率
一 般 会 計		123億6,590	124億2,240	△5,650	△0.5
特別会計	国民健康保険事業	32億4,761	32億5,619	△858	△0.3
	後期高齢者医療事業	5億1,289	4億8,279	3,011	6.2
	住宅新築資金等貸付事業	70	70	0	0.0
	市営駐車場事業	1,145	1,119	26	2.4
	バス事業	4,492	3,575	917	25.6
企業会計	水道事業	7億4,908	7億8,150	△3,242	△4.1
	公共下水道事業	8億5,731	9億4,225	△8,494	△9.0
	東部地区工業用水道事業	2,804	2,810	△7	△0.2
総 額		178億1,791	179億6,087	△1億4,297	△0.8

※表示単位未満は四捨五入のため、計算式に一致しない箇所があります。

## 歳入予算の内訳



### 一般会計予算の概要

**歳入** 市税は固定資産税の増加により対前年度比0.6%(1,919万円)の増を見込んでいます。地方交付税は前年同額、国庫支出金は5.9%(9,423万円)の増、市債は2.3%(2,502万円)の増となりました。

**歳出** 義務的経費については、人件費が1.0%（1,900万円）の減、扶助費が2.8%（8,359万円）の増、公債費が1.4%（1,614万円）の増となりました。

投資的経費については、庁舎耐震改修事業費の増、防災行政無線整備事業費の減等により0.5%（793万円）の減となりました。

### 予算用語解説

#### 自主財源と依存財源

**自主財源**（収入）でよく使われるのが「自主財源」と「依存財源」です。

**自主財源**は、市税のように市が自主的に調達できる財源です。

**依存財源**は、国や県の意思により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源です。

自主財源の比率が大きいほど行政の自主性が確保されます。

#### 性質別分類と目的別分類

**歳出（支出）の見方として、予算を使う性質ごとに分類した「性質別分類」と使う目的ごとに分類した「目的別分類」の二つがあります。**

性質別分類は、市の財政運営や経済的機能状況を知ることができます。

目的別分類は、どのような事業にいくらか使われるかを知ることができます。

## 歳出予算の内訳

### 性質別歳出分類

義務的経費 (50.3%)		投資的経費 (11.7%)		その他の経費 (38.0%)		
<b>扶助費</b> 30億5,393万円 (24.7%) 高齢者、障がい者、児童、生活保護者の方を援助するために使います。	<b>人件費</b> 19億6,583万円 (15.9%) 市長、市職員等の給与退職金、議員・各種委員の報酬などに使います。	<b>公債費</b> 11億9,762万円 (9.7%) 市債（借入金）の元利償還金、一時借入金の利子に使います。	<b>普通建設事業費等</b> 14億5,016万円 (11.7%) 道路、公園、学校など、将来に残る施設を建設するために使います。	<b>物件費</b> 15億7,196万円 (12.7%) 電算の委託料や光熱水費等に使います。	<b>補助費等</b> 13億7,718万円 (11.1%) 一部事務組合負担金や各種団体への補助金などに使います。	<b>繰出金</b> 13億3,606万円 (10.8%) 国民健康保険事業会計等の他会計を補助するために使います。

投資出資及び貸付金、維持補修費、積立金など  
4億1,316万円 (3.4%)

### 目的別歳出分類

<b>民生費</b> 49億3,384万円 (39.9%) 高齢者、障がい者、児童、生活保護者の方の社会福祉事業のために使います。	<b>総務費</b> 20億1,164万円 (16.3%) 市役所の一般的な事務経費や選挙などに使います。	<b>公債費</b> 11億9,762万円 (9.7%) 市債（借入金）の元利償還金、一時借入金の利子に使います。	<b>土木費</b> 9億7,014万円 (7.8%) 道路、橋、公園、市営住宅などの維持管理、整備のために使います。	<b>教育費</b> 9億4,217万円 (7.6%) 小・中学校などの維持管理等に使います。	<b>衛生費</b> 9億0,011万円 (7.3%) ごみ、し尿処理、保健衛生などに使います。	<b>議会費、労働費、農林水産業費、商工費、消防費、災害復旧費など</b> 14億1,038万円 (11.4%)
--	--	--	--	--	---	--

# 令和2年度予算の主な事業

第5次豊前市総合計画後期基本計画(2018年度～2022年度)の着実な実現に向け、本年度に取り組む事業とその予算額の一部を紹介します。

## ◎暮らしの安心と安全

防災・消防・救急体制を充実させ、安全対策を推進します

### 庁舎耐震改修事業

事業費 6億2,108万円

災害時の対策拠点として重要な役割を担う市庁舎の耐震改修を行います(財務課)

### ため池ハザードマップ作成事業

事業費 2,000万円

農業用ため池の決壊等による浸水被害を予測するマップを作成し、住民の防災意識の向上に役立てます(建設課)

## ◎快適な生活環境の整備

住環境、交通基盤、インフラを整備し、定住促進事業を推進します

### 上町～沓川池線街路事業

事業費 5,348万円

上町～沓川池線の整備を継続し、早期の全線開通を目指します(都市住宅課)

### 急傾斜地崩壊対策事業

事業費 3,004万円

集中豪雨等により斜面崩壊の危険性がある岩屋中畑地区の急傾斜地を保全します(建設課)

### 危険ブロック塀等撤去促進事業補助金

事業費 220万円

地震時におけるブロック塀等の倒壊による被害防止及び避難経路の確保を目的に、危険と診断されたブロック塀等の撤去費の一部を補助します(都市住宅課)

## ◎美しい自然環境の保全

豊かな自然環境を保全し、資源循環型の環境にやさしいまちづくりを推進します

### し尿等前処理施設整備事業

事業費 1億1,322万円

現在のし尿処理施設を改修し、公共下水道に流し込むための施設を整備します(生活環境課)

## ◎農林水産業の活性化

農林水産業の生産基盤を整備し、資源の保全及び活用を図ります

### ほ場整備事業

事業費 1,426万円

三毛門地区の、ほ場整備事業における調査設計等を行うため、地形図を作成します(農林水産課)

## ◎健康づくりと医療の充実

市民一人ひとりが健やかな生活を送れるよう健康増進対策や健康診査・予防対策の充実を図ります

### ロタウイルスワクチン接種事業

事業費 147万円

幼児の急性胃腸炎の原因となるロタウイルスの感染症予防のため、ワクチン接種を行います(健康長寿推進課)

## ◎子育て支援の充実

子育て世帯の育児負担を軽減し、親子が心身ともに健やかに育つ環境づくりを推進します

### 病児保育事業

事業費 130万円

病気で保育所に預けられない子どもを、吉富町の病児保育施設で受け入れる事業を、吉富町と共同で実施します(福祉課)

### 産後ケア事業

事業費 32万円

出産後の一定期間、母親の身体的・心理的な支援、育児指導等を行います(健康長寿推進課)

## ◎協働体制の推進

ボランティアやNPO等による市民活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図ります

### 市民活動補償制度保険料

事業費 149万円

市民との協働のまちづくりを推進するための市民活動に多くの市民が安心して参加できるよう、いろいろな市民活動に対応した保険に加入します(総合政策課)